

15企業・団体

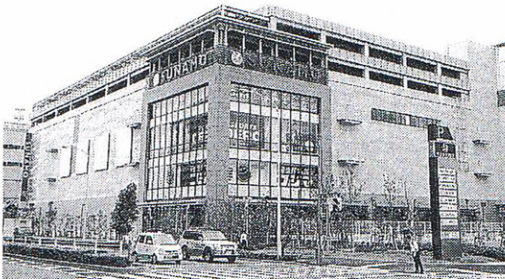
沖縄PRでスクラム

特産品拡販や観光客誘致

沖縄の民間企業・団体が共同で沖縄のPRに乗り出す。東京や大阪で特産品の拡販や観光客誘致、ビジネスマッチングなどを目的としたイベントを年3回程度開く。第1弾としてアイスクリーム製造のフォーモストブルーシール(浦添市)など15企業・団体が、東京・江東区の大規模商業施設「SUNAMO」で製品販売や体験教室を開催。県外の市場開拓が課題になる中、スクラムを組んで沖縄の魅力を訴える。

SUNAMOちむどんどん琉球島フェスタ 参加企業・団体	
【主な事業内容】	
沖縄特産販売	健康食品・特産品の販売
沖縄ハム総合食品	ハム製造
海邦商事	黒糖製造
コーラル・ベジタブル	アロエ関連製品の製造
珍品堂	菓子製造
三島商事	マグロ加工製品の製造
浜比嘉水産	モズク製造
琉球酒房	泡盛の販売
フォーモストブルーシール	アイスクリーム製造
シー・アイ・パイオ	機能性甘味料の製造
日本トランスオーシャン航空	旅客運送
プラザハウス	ショッピングセンター運営
ホテルマネジメントジャパン(ホテル日航アリビラ)	ホテル運営
読谷ククルリゾート沖縄(むら咲むら)	観光施設運営
NPO法人南大東Dongosabows	観光ガイド

大都市でイベント  
年3回程度開催へ



PRイベントを開く「SUNAMO」(東京・江東区)

民間企業が主導する沖縄PRイベントは珍しい。江東区でのイベント名は「SUNAMOちむどんどん琉球島フェスタ」で、主催は各企業・団体で構成する同実行委員会(国吉真吾委員

長。開催期間は6月27日〜7月3日で、1階吹き抜け部分のスペース(約77平方メートル)を活用する。リゾート・観光、子ども向け、ヤングミセス向けなど複数のゾーンを設置。参加企業・団体は各ゾーンで協力しながらそれぞれの製品をPRするのが特徴。個別ブースで

自社製品を販売する従来の催事とは異なる。主な商品は珍品堂(糸満市)がちんすこう、沖縄特産販売(豊見城市)がシークワーサーの原液など。読谷ククルリゾート(読谷村)はシーサーの絵付け体験教室を開催する。また東京・右垣間などの往復航空券やホテル日航アリビラの宿

泊券などが当たる抽選会も開く。沖縄色を前面に打ち出すため参加者は沖縄の正装「かりゆしウェア」を着て接客する。SUNAMOは三菱地所グループが運営する施設で、多くの家族連れやカップルなどが訪れる。高い集客力を誇る同施設でイベントを開催し、販路開拓、取引先の拡大、

ビジネススキルの向上などを狙う。今回は企業のマーケティング戦略を提案するダイレクトプランナーズ(東京・港)が企画した。イベントの効果や課題を検証し、今秋以降は大都市圏を中心とした大型商業施設で年3回程度開く計画。継続開催で沖縄の認知度を高めていく。